

1. 計画名称

茅野市多文化共生・国際交流推進計画

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	やや遅れている	説明	(R4評価)・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、台湾交流はオンラインによる交流が継続しているが、姉妹都市交流は中止となった。新規入国の外国籍市民の増加により日本語教室参加者は増加している。 (総括評価)・時期を見極めて往來の再開は可能な状況にあるが、交流の継続が途絶えたことによる影響は大きい。
今後の重点化施策番号	2	説明	・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、姉妹都市の往來は中断を余儀なくされた。姉妹都市との交流が途絶えないよう、今後も市民団体と協働し、両市の良好な関係を深めながら、交流事業を進めていく。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	多文化共生のまちづくり(生活応援体制の確立)(2)	おおむね順調	(R4評価、総括評価) ・日本語教室は、日本語を学ぶ場としての機能だけでなく、悩みを気軽に相談できる場として利用されている。 ・コロナで日本語教室を開催できない状況が続いていたが、入国制限の解除後、参加者が増加している。 ・5カ国語及び優しい日本語による生活情報誌を発行し、HPにも簡易版を掲載している。	(R4評価) ・R4秋以降、新規入国の外国籍市民が増加し、日本語教室の参加者は増加しているが、市民活動も活発になっており、土曜日は行事も多いことから会場の確保が課題である。	(R4評価) ・時間制の導入により、日本語教室の受講を希望する外国籍市民を受け入れられるようにし、できるかぎり希望者すべてを受け入れられるようにしていく。
2	国際感覚豊かな人材の育成(1)	やや遅れている	(R4評価) 令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、台湾交流はオンライン開催を実施、姉妹都市交流は中止した。	(R4評価、総括評価) ・姉妹都市間の現地交流が複数年に渡って途切れることにより、経験者が減り、つながりが希薄になることが課題である。	(R4評価、総括評価) ・姉妹都市交流については、両市がつながれる手段について、学校関係者や国際交流団体と検討する。
3	多文化共生・国際交流推進団体への支援(3)	やや遅れている	(R4評価、総括評価) ・多文化共生推進員やNPO法人茅野国際クラブに対し、多文化共生や国際交流に関する国県の支援策や助成金について情報提供した。 ・令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響で講座の開催はできていない。	(R4評価、総括評価) ・新型コロナウイルス感染症の影響で講座の開催や交流ができない状況である。	(R4評価、総括評価) ・多文化共生推進員や国際交流団体との連携や情報共有を深めていく。 ・講座については安全に開催できる時期を見極めたい。

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

	主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		